

のぎく

第134号
令和7年3月31日発行

編集人 機関誌編集委員

発行人

公益財団法人兵庫県手をつなぐ育成会

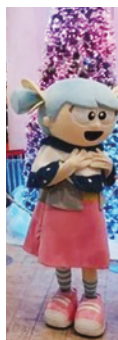
〒651-0062 神戸市中央区坂口通2丁目1-1 兵庫県福祉センター内

TEL (078) 242-4644 FAX (078) 242-4069

E-mail:h-ikuseijimukyoku@honey.ocn.ne.jp http://www.tsunaguiku.sakura.ne.jp/



令和6年度 障害児等職業 体験事業



目次

理事長あいさつ	2
令和6年度 障害児等職業体験事業地区別集計表	3
令和7年度(2025年度)事業計画	4
令和7年度 収支予算書	6
第68回兵庫県知的障害者福祉大会を開催して	6
親なきあと相談会を受講して	7
出前研修会(コース2)を受講して	7
出前研修会(コース3) お金について考えるに参加して	7
令和6年度 知事表彰	8

第20回 兵庫県障害者芸術・文化祭【障害者福祉大会】就労表彰	8
令和6年度 受章・受賞	8
権利擁護委員会活動・専門部会活動	9
地域生活援助者養成講座を受講して(アンケートより)	10
生活サポート総合補償制度	11
(株)大黒商事様から寄附	12
令和6年度 賛助会員	12
編集後記	12



育成会改革プランを検証して



公益財団法人 兵庫県手をつなぐ育成会
理事長

井上 三枝子

「育成会改革プラン」とは2017年度当時、課題であった①会員数の減少、②収入の減少、③事業や組織面に関する今後10年間の行動指針をまとめたものです。プランについては、毎年の収支状況や今後の社会情勢の変化等を踏まえ、必要に応じ見直すこととしています。

改革プラン作成後、コロナ禍の影響もあり一番の課題である会員減少はさらに進み、将来の育成会活動の道筋をつけるため今年度「改革プラン検証委員会」を立ち上げました。

今回の検証委員会では、会員減少についてと地区育成会の活性化を主なポイントとして話し合いました。

会員減少の原因の一つは若い年齢層の未入会、もう一つは会員の高齢化が考えられ、それぞれの対応として

＊**未会員**には、まず育成会を知ってもらう

- ・活動広報…出前研修会、年金学習会等開催時によびかけ、チラシなど配布しPR
- ・放課後デイ等へ団体賛助会員（名称未定）のお誘い = 全育連からの提案

＊**会員**には、年齢に応じた情報や活動を提供することで地区の活性化につなげる

- ・きめ細かな情報
- ・申し込みの選択（オンライン可能）
- ・スマホ勉強会
- ・災害時の対応
- ・SNS等の活用

など、課題について県育成会と地区育成会それぞれの役割や活動内容を具体的に示し、この他にも県ホームページに各地区育成会の取り組みを掲載し、また困りごとなどの個別相談についてはメールでのやり取りを考えています。（詳しくは、Hiニュースなどでお知らせいたします。）

出前研修会（下記に出前研修会アンケート結果掲載）や部会などを活用いただき、他の育成会の良い取り組みについては積極的に取り入れそれぞれの育成会が更に活性化できければと願っています。

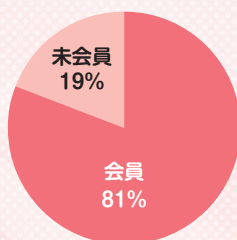
〈出前研修会〉

コース1	障害基礎年金の学習会	コース2	福祉サービスについて	コース3	お金について
------	------------	------	------------	------	--------

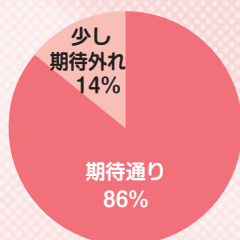
令和5年度～令和6年度開催 ⇒ 18地区（未実施地区18地区）

令和6年度出前研修会参加者アンケート結果（回答数45件）2025.2.17現在

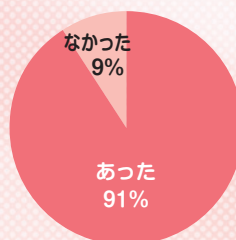
①会員又は未会員



②研修内容



③新たな気づき・情報



④別のコースを受けてみたいですか？



令和6年度 障害児等職業体験事業地区別集計表

場所: キッザニア甲子園 開催日: 令和6年12月14日(土)

No	所属(18地区)	障害者	付添者	役員等	小計	合計	ブロック
1	一般社団法人尼崎市手をつなぐ育成会	40	46		86	90	阪神南
2	一般社団法人西宮市手をつなぐ育成会	2	2		4		
3	NPO法人伊丹市手をつなぐ育成会	4	5		9		
4	一般社団法人宝塚市手をつなぐ育成会	16	18		34	53	阪神北
5	NPO法人三田市手をつなぐ育成会	2	2		4		
6	猪名川手をつなぐ育成会	2	4		6		
7	明石地区手をつなぐ育成会	1	1		2	14	東播磨
8	加古川市手をつなぐ育成会	1	1		2		
9	東播磨地区手をつなぐ育成会	5	5		10		
10	小野市ひまわり会	1	1		2	5	北播磨
11	多可町手をつなぐ育成会	1	2		3		
12	相生市手をつなぐ育成会	2	2		4		
13	たつの市手をつなぐ育成会	8	8	3	19	54	西播磨
14	赤穂市手をつなぐ育成会	1	1		2		
15	太子町手をつなぐ育成会	14	15		29		
16	特定NPO法人はばたけ手をつなぐ育成会(豊岡市)	1	1		2	11	但馬
17	朝来市手をつなぐ育成会	4	5		9		
18	丹波市手をつなぐ育成会	4	5		9		
小計		109	124	3	236	236	
現地	事務局			6	6		
バス				1	1		
現地	兵庫県			10	10		
合計		233	20	253			

男女別集計表				
年齢(歳)	男	女	小計	分類
4	1	0	1	幼児 13
5	1	1	2	
6	6	4	10	
7	6	4	10	小学生 68
8	2	1	3	
9	5	2	7	
10	11	9	20	
11	11	4	15	
12	7	6	13	中学生 28
13	4	3	7	
14	10	4	14	
15	5	2	7	分類合計 109
障害者	69	40	109	
付添者	32	92	124	
小計	101	132	233	
事務局	2	5	7	
たつの	2	1	3	
兵庫県	6	4	10	
小計	10	10	20	
合計	111	142	253	

バス利用				
	育成会	特別支援	スタッフ	合計
たつの	12	2	3	17
太子	29	5	1	35
丹波	9	0	0	9
合計				61

障害児等職業体験事業(キッザニア甲子園)に参加して



最も良かった点

今までやってみたかったけれど、できないだろうな、と思っていたことができたこと。どうせどのアクティビティも車椅子では入れないだろう。他の子供たちにどんどん割って入られて通路も思うように進めないだろう。と、諦めていたことが、キッザニアの皆さんがとてもあたたかく接してくださり、いろいろ配慮していただきましたし、今回同じように参加されていた方みなさんが多少の迷惑かけちゃうところはお互い様、という感じで譲り合ったり少しお話をしたり、とても穏やかでいい雰囲気でした。

改善して欲しい点

受付開始15分前くらいから並んでいましたが、列がよく分からず、受付が始まった時に並んでいた最初の人と全く反対側から誘導が始まり、列もぐちゃぐちゃになってしまっていたので、列の最初がどこか、順番に並ぶようにロープを張る、誘導する係の人を受付時間前から配置するなどの対応をしてほしいです。(今回は初めてだったので、なおさら対応が必要だったと思います)と車椅子の方もまああいて、通路の狭い所などが通れなくて困っていたように感じたので、ボランティアのスタッフなどを置いて、優先的に通してあげた方がいいのかなと思いました。



お子様・付添等の保護者様の声

たくさんの療育園時代からのお友達に久しぶりに会えて一緒にお仕事参加できたり、親同士も話せて、同窓会みたいで楽しかったです。同じ障害のお子さん(ダウン症)やいろいろな子がいて普段より気持ちが楽に参加されました。みんなお互い暖かい目で参加できていたと思います。我が子だけが大変じゃなく1人じゃないと感じました。スタッフの方もいつもより多い気がして手厚く息子も安心して参加できていたと思います。このような日を作ってください、感謝します。これからもぜひ親子で機会があれば参加していきたいと思います。ありがとうございました。

公益財団法人兵庫県手をつなぐ育成会 令和7年度(2025年度)事業計画

I 基本方針

障害者差別解消法施行後も知的障害者への虐待は後を絶たず、引き続き権利擁護と共生社会の実現を目指し、理解促進のための啓発活動を県下各地で着実に推進していくことが重要である。

一方、会員の高齢化と会員減少という組織的危機を前に、若い親への加入の働きかけや時代に即応した事業推進など、組織の活性化と存続への取組みが急務となっている。

令和7年度は、これらを踏まえ、「知的障害者の権利擁護」を重点目標とし、引き続き疑似体験啓発活動など知的障害者に関する社会啓発事業、障害基礎年金学習会、親なきあと相談など知的障害者の福祉の増進を図るための事業を実施する。

今後とも、県下各地区育成会、全国及び近畿の育成会組織と緊密に連携し、活動の質的充実と組織運営の安定化を図っていく。

【会員数の動向】

令和6年度の会員数は3,186名で、前年度比117名減となった。

全県的には減少基調にあるものの、12地区は増減がなく、3地区は会員増となっている。

II 主要事業

1 知的障害者に関する研修

(1) 権利擁護委員会活動

権利擁護に関する研修会の開催や先進的施設の調査等を実施するほか、必要に応じ行政・関係団体との連絡調整、行政への要望活動等を行う。

(2) 専門部会活動＝4部会から3部会へ部会を見直す

「大人」、「施設・事業所」、「子ども・本人活動支援」の3部会において、特定課題に関する研修会等を開催する。

(3) 障害基礎年金学習会

障害基礎年金の受給漏れ等がないよう、特別支援学校において障害基礎年金の申請手続き等に関する学習会を開催する。

(4) 成年後見制度利用促進講座

家族や支援者等が成年後見制度や各種生活支援サービス等について理解を深める講座を開催する。

(5) 障害児等職業体験事業＝兵庫県からの受託は令和6年度で終了

職業型テーマパーク「キッザニア甲子園」を借上げて実施する職業体験事業は令和7年度から兵庫県が直接実施することとなった。

(参考) 令和7年9月6日(土)に実施予定

2 知的障害者に関する普及・啓発

(1) 第69回兵庫県知的障害者福祉大会の開催＝近畿大会と併催

令和7年度は、「触法」を考える機会を提供するため、「楽しく地域で暮らしていくために ～もし、トラブルに巻き込まれたら～」をテーマとして実施する。

昨年度と同様に、集合形式と録画をYouTubeで配信する形式とを組み合わせで開催する。

(2) 疑似体験啓発活動の推進(ひょうご“つなぎ隊”)

各地区の疑似体験啓発活動団体の取組みを広く発信するとともに、新たな活動団体の立上げを支援するため、令和7年度からは、新規の団体に対して活動費を助成する。

3 知的障害者に対する支援

(1) 知的障害者への相談

育成会役員が本人や家族等の様々な悩みや困りごと、直面する課題等について相談に応じる。

(2) 専門家による親なきあと相談

会員の親なきあとの準備を支援するため、重要課題である「財産管理の仕方」(信託、遺言、成年後見、相続等)についての相談を専門家(弁護士)が各地域に出向いて行う。

(3) 県育成会三役による出前研修会

「考えてみませんか、子どもの将来」をテーマとして、3つのコースを準備し、人生それぞれの時期に必要な備えについて考える機会を提供する。

(4) 地域生活援助者養成講座の開催

知的障害者がグループホーム等で安心して生活できるよう、グループホームの支援員等がスキルアップするため一連の講座を開催する。

4 育成会の組織運営

(1) 全国・近畿育成会との連携

全国手をつなぐ育成会連合会や近畿手をつなぐ育成会連絡協議会の活動に積極的に参画し、そのノウハウや最新情報等を本会活動に活かす。

(2) 会長会等の開催

会長会や地区会長懇談会等を開催し、会員二一ズの把握、地域課題の発掘と共有化を図り、課題解決に向けた効果的な事業推進につなげる。

(3) 兵庫県等への要望

制度政策を通じた障害福祉サービス等の一層の充実に向け、兵庫県や国に対し予算要望を行う。

5 育成会改革プランの推進

本会が直面する組織的課題（会員の高齢化、会員減少等）に対応するために策定した「育成会改革プラン」（平成30年3月）については、令和6年度の検証委員会の提言も踏まえ、着実に推進し、組織の存続と安定化を図る。

Ⅲ 具体的な事業内容

1 公益目的事業

(1) 知的障害者に関する研修

〔県育成会〕

- ①権利擁護委員会活動（権利擁護に関する研修、連絡会議等）
- ②知的障害者相談員研修会
- ③専門部会活動
 - ア 大人部会
 - イ 施設・事業所部会
 - ウ 子ども・本人活動支援部会
- ④障害基礎年金学習会 特別支援学校 4校
- ⑤成年後見制度利用促進講座
- ⑥ブロック別保護者研修会 県下9ブロック

〔全国手をつなぐ育成会連合会〕

- ①全国大会 令和7年11月8日(土)9日(日)東京都
- ②全国育成会連合会・権利擁護セミナー
- ③全国事業所協議会研修大会

〔近畿手をつなぐ育成会連絡協議会〕

- ①第64回近畿知的障害者福祉大会（兵庫県知的障害者福祉大会と併催）
令和7年11月29日(土)
尼崎市総合文化センターほか
- ②近畿リーダー養成研修会
令和8年2月5日(木)
ハートピア京都3階大会議室

〔各種大会〕

- ①福祉の集い
- ②賀詞交換会
- ③兵庫県社会福祉大会
令和7年11月6日(木) 淡路市(しづかホール)

(2) 知的障害者に関する普及・啓発

- ①第69回兵庫県知的障害者福祉大会（近畿大会と併催）
令和7年11月29日(土)
育成会大会・全体会 尼崎市総合文化センター
(あましんアルカイックホール・オクト)
本人大会
尼崎市中小企業センター(会議室401、404)
※大会の開催状況を録画し、YouTubeで後日配信する。

②疑似体験啓発活動の推進

〔活動団体 12団体〕

- 尼崎市「まんまるはーと」
- 西宮市「輪・和・WA」
- 芦屋市「おむすび隊」
- 伊丹市「ぱする」
- 宝塚市「宝塚すみれ隊」
- 川西市「ハンドinハンド」
- 三田市「はぁ〜とポケット」
- 猪名川町「いなキャラ」
- 明石地区「まねっこ隊」
- 多可町「ぐっちょきばぁ」
- たつの市「ぴーす&ピース」
- 丹波篠山市「カラフルばる〜ん」
- 南あわじ市「おひさま隊」

- ③第19回兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会
令和7年3月22(土)～ 5月25日(日)

- ④兵庫県障害者芸術・文化祭（兵庫県障害者福祉大会）

【舞台部門】調整中

【作 品 展】「兵庫県立美術館」（神戸市）

- ⑤知的障害者就労表彰（理事長表彰、知事表彰）
一般企業等で10年以上又は20年以上就労された方への表彰
- ⑥機関誌「のぎく」の発行 年1回
Hiニュースの発行 年3回

(3) 知的障害者に対する支援

- ①知的障害者への相談
- ②専門家による親なきあと個別相談 2地区3名程度（各20分）
- ③県育成会三役による出前研修会 12地区程度
- ④地域生活援助者養成講座
- ⑤在宅重度障害者生活環境改善資金貸付事業
100万円以内 無利子

2 収益事業等

- (1) 全国育成会連合会・機関誌「手をつなぐ」助成金の地区還付
- (2) 国庫補助事業助成事務

3 育成会の組織運営

- (1) 評議員会の開催 年2回（定例）
- (2) 理事会の開催 年4回（定例3、臨時1）
- (3) 三役会の開催 月1回
- (4) 会長会の開催 年2回
- (5) 地区会長懇談会の開催 県下各ブロック
- (6) 専門部会役員会の開催
- (7) 兵庫県等への予算要望

令和7年度収支予算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日)

					(単位:円)	
科 目					合 計	事業会計
I	経 常 収 益					
	基 本 財 産 運 用 益				67,400	67,400
	特 定 資 産 運 用 益				77,600	77,600
	受 取 会 費				7,092,000	7,092,000
	賛 助 会 費				150,000	150,000
	事 業 収 益				1,300,000	1,300,000
	受 取 補 助 金 等				8,550,000	8,550,000
	受 取 負 担 金				1,280,000	1,280,000
	受 取 寄 付 金				150,000	150,000
	雑 収 益				441,000	441,000
経 常 収 益 計					19,108,000	19,108,000
II	経 常 費 用					
	事 業 費				16,880,260	16,880,260
	管 理 費				2,227,740	2,227,740
経 常 費 用 計					19,108,000	19,108,000
当期一般正味財産増減額					0	0
一般正味財産期首残高					10,523,541	10,523,541
一般正味財産期末残高					10,523,541	10,523,541

第68回兵庫県知的障害者福祉大会を開催して

認定NPO法人はばたけ手をつなぐ育成会 理事長 中井 佳与子



令和6年10月25日（金）第68回兵庫県知的障害者福祉大会が豊岡市で開催されました。ご来賓の皆様をはじめ、県下各地の育成会員・関係者の皆様をお迎えし、盛大に開催することができました。開催地区育成会として、大会準備、運営、ご参加に対し改めて感謝いたします。

当日の講演では、「兵庫県が推進するユニバーサルツーリズムとは」と題して、兵庫県ユニバーサルツーリズム推進アドバイザー 勝野裕子様を講師にお迎

えし、誰もが気兼ねなく旅行を楽しめる社会環境について学びの機会となりました。障害があるが故の生きづらさの中に、気軽に旅行に行けないということも含まれていたなあと改めて思い至った次第です。障害がある人も旅行や余暇を含め、当たり前前に暮らすことが出来る地域社会が一日も早く整うことを願っています。皆様のご協力のもと無事に大会を終えることができ、心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。



親なきあと相談会を受講して

明石地区手をつなぐ育成会 西尾 初代

私は先日リモートで弁護士さんと面談の機会をいただき、少し緊張しながらもお話しをすることができました。

通所施設に通う43歳の息子は今のところ元気に過ごしていますが、親なきあとの生活がどうなっていくのか、不安は募る一方です。

しかし困った時は、育成会の皆さんと話したり、今回のように弁護士さんに相談ができることが大きな助けになることを実感しました。ありがとうございました。



出前研修会(コース2)を受講して

 稲美町

東播磨地区手をつなぐ育成会 会長 小山 律子

[参加者] 稲美町・明石市・加古川市の16名の保護者と稲美町基幹相談センター・兵庫県障害福祉課・後援してくださった稲美町社協坂口局長・メンタルヘルス子育て支援臨床心理士の安東大起さん・町内事業所管理者など皆さんのおかげで良い研修会になりました。



「同じ法律のもとでの福祉サービスなのに地域格差があるのはなぜ？」研修会の中で何度も出てきた言葉です。障害のある人が必要なサービスを必要なだけ受けるために、私たちの声をもっともっと行政に届けなければ！と改めて思いました。

.....

出前研修会(コース3)お金について考えるに参加して

 加古川市

加古川市手をつなぐ育成会 会長 楠木 紳子

加古川では3回目の出前研修会となりました。今回も会員でない若いお母さん方にも参加いただきました。又村先生のお話はいつも通り分かりやすく、なるほど〜と思えるご提案でした。備えるお金はそれぞれに違います。本人の望む暮らしを送ってほしいと願う親にとって、若いお母さん方にはもちろんのこと、高齢者となった私にも今から出来ること、もっと早く取り組んでおくべきだったことなど反省点も踏まえて参考になりました。使える制度を知らずに過ごさないようこれからもアンテナを張っていきたいと思います。



◆ 令和6年度 知事表彰

氏 名	住 所	勤 務 先
たか だ ゆかり 高 田 ゆかり	西 宮 市	社会福祉法人甲山福祉センター 芦原デイサービスセンター
にし むら ゆい 西 村 由依子	宝 塚 市	TOYO TIRE リファイン株式会社
こ じま なお き 小 島 直 樹	宝 塚 市	エームサービスジャパン株式会社 御殿山
まつ うら じゅん じ 松 浦 淳 二	三 田 市	株式会社 モリタホールディングス
やま もと ひで あき 山 本 秀 昭	相 生 市	ケミプロ化成株式会社 相生工場

◆ 第20回 兵庫県障害者芸術・文化祭【障害者福祉大会】就労表彰

《20年表彰》	氏 名	住 所	勤 務 先	推薦地区
	ふじ しろ だい せつ 藤 城 大 説	加古川市	株式会社 テクノ・オカダ	加古川市 手をつなぐ育成会
	おり もと よし ひろ 折 元 佳 弘	たつの市	日本ケース製造株式会社	たつの市 手をつなぐ育成会
《10年表彰》	氏 名	住 所	勤 務 先	推薦地区
	こ み やま ゆう すけ 小見山 祐 輔	西 宮 市	医療法人財団樹徳会 上ヶ原病院	西宮市 手をつなぐ育成会
	わた なべ よし き 渡 邊 徳 生	伊 丹 市	株式会社 あしすと阪急阪神	伊丹市 手をつなぐ育成会
	さかき ばら かず ひろ 榊 原 一 博	宝 塚 市	株式会社 ココカラファインヘルスケア 宝塚旭町店	宝塚市 手をつなぐ育成会
	うめ さこ まさ し 梅 迫 将 史	三 田 市	日立Astemo阪神株式会社	三田市 手をつなぐ育成会
	いわ まさ よう こ 岩 政 洋 子	加古川市	株式会社 ニッケ機械製作所	加古川市 手をつなぐ育成会
	おか だ やす お 岡 田 康 生	加古川市	株式会社 川重ハートフルサービス	加古川市 手をつなぐ育成会
	ほそ お だい さく 細 尾 大 作	多 可 町	社会福祉法人 養徳会 ひのもと青年寮	多可町 手をつなぐ育成会
	こい だ か な 恋 田 佳 奈	多 可 町	株式会社 葉名菱	多可町 手をつなぐ育成会
	たか はし ひで とし 高 橋 英 敏	丹波篠山市	社会福祉法人 和寿園	丹波篠山市 手をつなぐ育成会

◆ 全国手をつなぐ育成会連合会
会長表彰

令和6年度受章・受賞
おめでとうございます。会員の皆様と
共に祝い申し上げます。会員の皆様と
今後ますますのご活躍をお祈りします。



野田 英紀
(公益財団法人 兵庫県手をつなぐ育成会 副理事長)



権利擁護委員会活動・専門部会活動

施設・事業所部会（就労支援部会・相談員研修会併催）に参加して

公益財団法人兵庫県手をつなぐ育成会 施設・事業所部会 部会長 **今北 さゆり**

今年度の施設・事業所部会は、問題行動がある障がい者の支援を行われている社会福祉法人コロロ学舎加古川の羽田様に、コロロメソッドの考え方や支援の方法などお話いただきました。コロロメソッドでは、地域社会で生活していくための適応力や、固定の支援者のみではなく誰の支援も受けられるようになるために、成人期以降も療育が必要と考えておられます。「脳の働きに基づいた行動分析」では、今までに考えたこともない脳と行動の関係についてのお話だったので、とても勉強になりました。自閉症の方の支援は、他との隔離が必要と思っておりましたが、コロロ学舎加古川では『ダイナミックリズム』と言うプログラムで集団行動することにより、人にあわせることを身につけ、家族（集団）と一緒に過ごせるよう支援されています。このように問題行動がある障がい者を支援してくださる事業所が増えることを願うばかりです。

地域生活・高齢化対策部会（権利擁護委員会研修会併催）に参加して

公益財団法人兵庫県手をつなぐ育成会 地域生活・高齢化対策部会 部会長 **本田 洋子**

今年度は、社会福祉法人ゆたか会より、蓬莱理事長をはじめお二人の講師にお越しいただき「安心して老後を迎えるために」と題してご講演いただきました。その中で、障害のある人が高齢になっても望む暮らしを続けるために、支援者の立場からお願いしたいこととして①障害福祉サービスと介護保険サービスの制度の違いを理解しておいて欲しい（“自立支援”と言ってもサービス等利用計画とケアプランでは違う）②本人の加齢に伴う状態の変化に合わせて適切なタイミングでサービスの選択ができるように、支援者に本人の意思を伝えておいて欲しい③本人の意思決定支援ができる専門職と早い段階からつながっておいて欲しい、というお話がありました。加西市で幅広く事業を展開されているゆたか会では、「みんなが最後まで幸せに暮らし続ける地域を創る」「障害のある人の暮らしを支えたい」という熱い思いで支援をされており「老後には私たちがいるので大丈夫。安心して暮らし続けて欲しい。」という、とても心強いお言葉が心に響きました。

学齢・本人活動支援部会（相談員研修会併催）に参加して

公益財団法人兵庫県手をつなぐ育成会 学齢・本人活動支援部会 部会長 **鳥居 祐紀**

本部会では11月6日、オンライン形式にて、性教育をテーマにした保護者向けの研修を行いました。お招きしたのは、大阪を中心に障害のある人の性教育に尽力なさっている千住真理子先生。「大人になっていく子どもたち～こころとからだの主人公に～」と題しお話を伺いました。人間の基本的な感情として、「快と不快が分かること」から始まり、親子のスキンシップの大切さ、自己肯定感を高め、YES/NOを表現できる自己決定力を身につけることが、本人を守ることになるとのことでした。また、性器を触ることに親は困惑しがちですが、場所や時間などルールを守ることを教えながら、本人を否定しないこと、悪いことだと認識しないように気を付けてほしいとのお話もありました。幅広い年齢層の子どもの親に大変好評で、YouTube視聴もあり、後日放デイ事業所でも支援員向け研修として活用していただきました。

地域生活援助者養成講座を受講して(アンケートより)



講座1

『知的障害者への支援制度について』

改めて障害の定義を聞いて、医学モデルと社会モデルがあり、身体障害、知的障害、精神障害(含 発達障害)と種別があり、特に知的障害は法令上の定義がないことをより知れた。またノーマライゼーションのなか共生社会の実現に向けて、近年ものすごく変わってきていることを知り、3障害が一元化されたことや措置から支援費に変わったことなどはとても大きかったと思います。また、サービス体系も変わり理解していかなければならないと思いました。そして、障害者差別解消法や障害者虐待防止なども重要であると思いました。

講座2

『知的障害者福祉について』

“障害は人ではなく、社会により生み出されるもの”という考え方は支援していく上で重要な考え方になるのだと感じました。また、障害者の方たちは依存先が限られているというお話は驚きました。思い返してみると、障害者の方は家族や施設など頼る先が健常者より限られているように思いました。頼る先を増やしていくのも支援の1つだと感じたので、そうできるように努めていきたいです。

講座3

『知的障害者の人権について』

人権を尊重し日々業務についているつもりであっても、それが支援を受けている側にとって本当に「尊重」されているのか、支援する側の「都合」になっていないか改めて考える機会となった。先回りして「失敗」や「つらい思い」をさせないことが良いことなのか、答えは簡単には出ないが考えさせられた。そういう思いを持ちながら支援を「考える」ことを続けていきたい。

講座4

『知的障害者への支援の基本について』

一人一人の特性を知り、その人に合った声かけが出来ることが大事だと、改めて考えさせられました。本当に、パニックが起きた時はどう声かけしていいのか迷う時もありますが、利用者さんの笑顔を見ると私自身も癒されます。長い、ライフサイクルをご家族と一緒に考え、共感しながら楽しく過ごせるような環境を少しでも作れればと思います。

講座5

『知的障害者の健康管理について』

健康管理や感染症対策についてはコロナ以降より強く必要性を感じます。正しい知識を持つことで必要以上に怖がらなくても良いと感じました。講義の中では特にてんかん発作時の介助対応について改めて学ぶことができました。実際にその場にいる経験が数少ないのでその時に冷静に対応できるためにも必要な知識として習得しておくことの必要性をより感じました。

講座6

『グループホームにおける支援のあり方について』

同業種の事業所のお話であり、大変身近に感じられたのと、利用者さんの抱える問題についてPDCAサイクルに基づいて支援を繰り返し検討される姿勢には尊敬の念を抱くとともに、自らの支援の質向上にむけてより深く考えるきっかけとなりました。

講座7

『知的障害者への相談支援のあり方について』

相談支援を行う中で大切な事として、事業所や支援者の相談になっていないか、誰のための相談支援なのかということを意識し、本人の相談支援をしっかりと行い、一緒に悩み一緒に進むことが大切である、とまとめの部分で話があったが、生活支援員としても同様に、成功も失敗も利用者と一緒に経験し、正解だけが答えではない最適解を見出すことが、経験を積むことや信頼関係の形成において重要な事であると思った。

講座8

『強度行動障害の支援について(県の取り組みも含めて)』

強度行動障害について、原因があって発生する、予防できるものということも知りませんでした。事業が行われていることは耳にしていましたが、どういふものか知りませんでした。強度行動障害について、事業について、詳細に説明があり、「こういうことだったのか!」と一気に学ぶ機会をもてて、本当に良かったです。対処の方法があることは、救いです。

知的障がい児者・自閉症児者の 生サポは 家族の安心を支えます

発達障がい児者の方も
ご加入いただけるようになりました。

- 日常生活に関する相談支援
- 就労に関する相談支援
- 権利擁護に関する相談支援

の3事業を実施しています。

当会にご入会いただくと、知的障がい児者、自閉症児者のための
病気やケガの総合補償制度をご利用いただけます。

主な補償内容

病気やケガで入院したとき
入院給付金

賠償責任を負ったとき
個人賠償責任補償

ケガをしたとき
死亡・後遺障害・入院・通院・手術／各保険金
(地震・噴火・津波によるケガも対象)

虐待・逮捕・勾留に対応するとき
弁護士費用等補償
※プランによって補償します

病気で死亡したとき
疾病葬祭費用保険金
※プランによって補償します

就労中に他人にケガをさせたり
物を壊してしまったとき
職業従事中事故対応費用補償
※プランによって補償します

※上記は概要ですので詳細は下記までお問い合わせください。

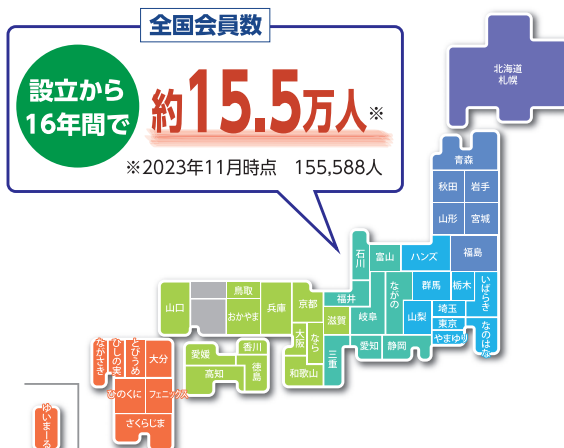
●生活サポート総合補償制度の主な特長●

- ▶入院給付金は既往症の病気、てんかんも補償。
- ▶全国の団体を通じてのご加入のため、多数割引が適用され、個人加入の場合に比べて保険料が割安です。
- ▶取扱代理店は、知的障がい児者や自閉症児者への保険の販売において、30年以上の実績があります。

生活サポート総合補償制度は…

全国で約15.5万人※のみなさまに
ご利用いただいている補償制度です。

※2023年11月時点



AIG損保の普通傷害保険

生活サポート総合補償制度

特定障害者福祉団体傷害保険特約、弁護士費用等補償特約、
職業従事中事故対応費用補償特約、地震・噴火・津波危険補償特約セット

保険のお問合せはこちら

■担当代理店・扱者

ジェイアイシーウエスト株式会社

〒540-0026 大阪市中央区内本町1-1-1 OCT 7階

TEL : 06-6941-5187 FAX : 06-6944-1728

https://www.jicwest.com/

受付時間：午前10時～午後4時

(土・日・祝日・年末年始を除く)

■引受保険会社

AIG損害保険株式会社

https://www.aig.co.jp/sonpo

大阪プロチャネル営業部

〒530-0011 大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪タワーB 36階

TEL : 06-7223-2010

受付時間：午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

ご入会のお問合せはこちら

一般社団法人 兵庫県知的障害児者生活サポート協会

〒651-0062 神戸市中央区坂口通2丁目1-1

兵庫県福祉センター5F 手をつなぐ育成会内

TEL : 078-891-4177 FAX : 078-891-4188

http://www.hyosuppo.sakura.ne.jp/

株式会社 大黒商事様から寄附

令和6年10月7日、株式会社大黒商事様から知的障害のある人への支援として金20万円をご寄附いただきました。大黒商事様には平成21年から毎年コピー機の売上金の一部を寄附していただいています。会社を挙げた温かいご支援に心より感謝申し上げます。



令和6年度 賛 助 会 員

(順不同)

賛助会員	所在地
大前 繁雄	西宮市
野村医院	芦屋市
久米利津子	芦屋市
大野セツ子	宝塚市
坂本 寿子	川西市
(株)丹波屋	三田市
(株)丸優	三田市
神沢医院	三木市

賛助会員	所在地
神沢クリニック	三木市
まねき食品(株)	姫路市
澁川 壽彦	相生市
前田 智子	赤穂市
合橋診療所	豊岡市
田野 哲夫	美方郡
谷本 靖子	明石市
廣橋 岳登	明石市

賛助会員	所在地
ミナト歯科医院	明石市
村上 友江	明石市
吉田 裕明	神戸市
あい保育園	神戸市
妹尾 昭吾	神戸市
ジェイアイシーウエスト(株)	大阪市
根来 厚子	京都市
玉垣 和子	尼崎市

編集後記 大阪・関西万博(EXPO2025)がいよいよ開催されます。私たち一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会が主催する芸術団体のイベントも行われる予定です。多様な表現が集まる貴重な機会となりますので、ぜひご注目ください。

また、近畿では「第64回近畿知的障害者福祉大会」が尼崎市で開催されます。本大会は、知的障害のある方々の福祉向上や共生社会の実現を目指す重要な場です。より多くの方々に関心を持っていただき、成功に向けて協力をお願いできれば幸いです。(E・N)